



あかたけ

学校通信

練馬区立大泉西小学校
学校通信 2月号
令和3年 1月28日発行
編集責任者 校長 青山 直志

<http://www.ooizumi-w-e.nerima-ky.ed.jp/> 学校HP 毎週更新中!

ユーチューバー

校長 青山直志

先週、四年生がプログラミング教育の一環で総合的な学習の時間に地域防災マップを作成したコンピュータ画面をYouTubeで動画配信しました。本校関係者への限定公開で、予め保護者の皆様には一斉メールでパスワードをお知らせしました。子供たちが実際にカメラ片手に地域を歩き、危険箇所を取材したもので大変素晴らしいものでした。今週は二年生が畑で育てた大根を収穫している様子も配信しました。さて、このYouTubeというもの、ちよつと前は「うさぐさい」イメージがありました。フォロワーを増やす為に過激で犯罪行為にも及びかねない動画を配信しているケースが散見されたからです。インフルエンサーとなったユーチューバーが巨額な報酬を得て、小学生男子の将来の夢の上位にランキングされるに至って、世も末だと私は感じていました。

葉一（はいち）というユーチューバーがいます。彼は高校の

恩師に影響を受け、小学校の教壇に立つことを夢見ていました。しかし教育実習で見た、授業以外の事務仕事に追われる学校現場に幻滅し、教材販売会社に就職します。その後、塾の講師を経て、2012年より授業の動画配信を始めました。彼の動画の特徴は、一切編集を加えない一発撮りで、ホワイトボードも手書き、親しみ易い言葉を意識する等、実際の授業そのものです。チャンネル登録者数は昨年一月の時点で七十八万人以上、中学生に絶大な人気のある教育系ユーチューバーです。つまりYouTubeを見て勉強をするというスタイルが確立しつつあるということです。こうなると、もはや「うさぐさい」とか「スマホばっかり見てないで勉強しなさい」と言えなくなりますが、子供たちに届く表現手段が動画配信であるのであれば、私たち教師もシフトチェンジする必要があります。

今、無言で過ごさなければならぬ給食時間の終わり五分

に私はZoomで教室に画像と音声を送っています。中身は全校朝会の代わりのようなものですが、これが学習に特化した再生可能な番組になれば、子供たちは自宅でそれを選択して視聴するという家庭学習「じがく」のスタイルも確立していくのではないかと考えています。

いよいよ、二月十九日に約三百八十台の児童用タブレット端末が学校に届きます。年度末までの短い期間でいかに効率よくその扱いに慣れさせていくか、悩んでいます。

地域防災マップの動画

地域防災マップを作ろう

地域をめぐって危険なところや防災に備えるところを調べよう。

新1年生保護者会について

副校長 片柳 尚子

お知らせで新1年生の保護者の方がいらっしゃいましたら、お伝えいただければ幸いです。

就学時健診時にご案内しましたように、新1年生保護者会を予定通り実施致します。以下についてご協力をお願いします。

- 1 日時 2月2日(火) 14:00から(30~40分間を予定しています。)
- 2 場所 体育館(椅子の間隔をあげ、換気を致します。防寒対策をお願いします。)
- 3 感染対策 マスク着用の上、入口付近(工事のため体育館東側から入場)での消毒をお願いします。体調の優れない方は出席をお控え下さい。(後日個別に説明致しますので、学校までご連絡下さい。)
- 4 未就学のお子様 出来るだけ保護者の方のみでご参加ください。やむを得ない場合は、ご自分の椅子の近く(膝の上等)で見守って下さい。

2月の生活目標

寒さに負けず 外で元気に遊びましょう。

休み時間には、みんなを誘って遊びます。遊ぶ場所を考え、入室時の約束（無言・手洗い）を続けて下さい。

8:15～25の登校時刻を守って下さい。歩く時間や朝の支度が間に合うよう考えて家を出発するようにして下さい。

生活指導主任・河原 幸子



各校分散開催の連合図工展、書き初め展

教務主任・齋藤 剛

学校行事			朝
1	月	安全指導	安全指導
2	火	新一年生保護者会	低学年
3	水		
4	木		
5	金	スマイリーグ(朝)	体朝
6	土		
7	日		
8	月		全校
9	火		中学年
10	水		
11	木	建国記念日	
12	金		16年
13	土	土曜授業	
14	日		
15	月		高学年
16	火		24年
17	水		
18	木		
19	金		35年
20	土		
21	日		
22	月		全校
23	火	天皇誕生日	
24	水	職員会議	
25	木		
26	金		集会
27	土	土曜授業 6年生を送る会	
28	日		

図書担当・田邊 哉子

「今がんばっているんだ」

私たちは今、六年生を送る会に向けて、合奏練習をしています。息を合わせて演奏するのがなかなか難しいですが、一年生から五年生に「ありがとう」という感謝の気持ちを伝えるためにがんばっています。

また、卒業文集のクラスページを作っています。私は「同窓会の予定」というページを担当しています。みんなと二十歳になって再会できるようにこのページを考えました。新型コロナウイルスの影響で、一年を通して学校に行く時間が少なくなりました。友達と会えない時間を過ごしたことで、みんなといることの良さを感じました。

クラスには、卒業までのカウントダウンが飾られています。小学校生活も残りわずかになってきました。一日一日を大切に過ごし、立派に卒業したいです。

六年一組・大林 祢音

「今だからできることがある」

小学校生活最後の一年は、新型コロナウイルスの影響でできないことがたくさんあった。その一方で、学んだこともたくさんあった。私達六年生が楽しみにしていた行事は、次々と中止になっていったが、大西オリンピックなど、普段の六年生では体験できないことができたと思う。

特に大西オリンピックでは、企画、準備、当日の運営など多くのことを自分達でやる貴重な経験となった。自分達で作り上げたからこそ、みんなの心により深く残る思い出になった。

コロナ禍で残念なことはたくさんあったが、その一方で、いつもとは違う思い出や経験ができた。「できない」「やれない」ではなく、「どうやったらできるか」「何ができるか」を考えて行動していくことの大切さを改めて考えることができた。この六年間の小学校生活も残り二か月。やり残しがないように「今だからできることは何か」を考え、一日一日を大切に過ごしていきたい。

六年二組・黒板 梨奈

「おうち時間 読書のすすめ」

図書室は、大西小の中で一番広く、蔵書も豊富な本校の自慢の場所です。図書開放の方のご協力もあり、公共の図書館では人気で予約待ちになるような本も入っています。

そんな図書室では、子どもたちへの読書啓発活動が行われています。「大西小の六十冊」の励行、今年は今現在二名の六年生が達成し、表彰されました。秋の読書月間には、図書委員会が放送やパワーポイントを使った集会、読書ビンゴやクイズを行いました。二月に予定されているのは「図書委員からのおすすめの本コーナー」です。校内にポスターを貼り、興味をもってくれた人が借りられるようコーナーを設置します。西大泉図書館より図書支援員の金子先生が週二日ほど来てくださり、読書や学習の支援をしてくださっています。おうちで過ごす時間の多い日々、お子さんの借りてきた本と一緒に読書はいかがですか。